

圧縮機

オイルフリースクロール圧縮機

インバータ制御 Vタイプ

高性能 + 省エネ



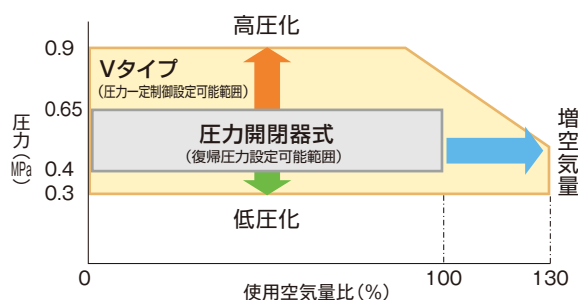
スクロール圧縮機の一步進んだ省エネ技術!

特長 1 PQワイド制御で高性能を発揮

インバータによるPQワイド制御により、従来機比16%^{*1}の吐出し空気量アップ。また、使用空気量が少ない場合は0.9MPaまでの高圧空気の供給が可能^{*2}となり、圧力(P)・空気量(Q)ともに広い範囲での運転が可能です。

^{*1} 3.7kW 設定圧力0.65MPa時

^{*2} 制御圧力を高く設定した場合は、メンテナンスサイクルが短くなります。



特長 2 インバータ制御で「勝手に省エネ!」

使用空気量に合わせ、圧縮機の回転速度を自動調整することで、圧力を一定に保つことが可能に^{*3}。従来機比約16%^{*4}の省エネが可能となりました。

^{*3} 空気使用量が極端に少ない場合はON-OFF制御に切り替わります。

^{*4} 設定圧力0.65MPa、負荷率80%運転時、従来機(標準効率(IE1)モータ搭載、圧力開閉器式)との比較

特長 3 ドレン抜きの手間を軽減

エアードライヤー用の電子式オートドレントラップに加え、空気タンク用の電子式オートドレントラップを標準装備し、ドレン抜きの手間が減りました。

特長 4 ロングメンテナンスサイクル

インバータによる圧力一定制御で圧縮運転時の負担を大幅に減らし、中間整備を4年(10,000時間)→5年(12,500時間)^{*5}とすることで、メンテナンスコストの低減が可能になりました。

^{*5} 設定圧力0.65MPa時

お問合せ：日立産機システム 空圧システム事業部 03-4345-6075